

熊本保健科学大学における新たなルールに基づいた入学試験概要について

熊本保健科学大学では、文部科学省によって提示された新たなルールに基づき、2021 年度入学試験（2020 年度実施）を実施します。このことに関して、次のとおり入学試験の概要を公表します。

注：この内容は現時点のものであり、今後、変更の可能性があります。変更を行う場合は、改めてお知らせします。

○これまでの入試区分の名称を以下のとおり変更します。

変更前	変更後（2021 年度入試）
指定校推薦入試	学校推薦型選抜（指定校推薦）
一般推薦入試	学校推薦型選抜（一般推薦）
一般入試	一般選抜
センター試験利用入試（前期日程）	大学入学共通テスト利用選抜（前期日程）
センター試験利用入試（後期日程）	大学入学共通テスト利用選抜（後期日程）
社会人入試	特別選抜（社会人）

○これまでの入試区分に加え、新たに「総合型選抜」を導入します。入試区分別の募集人員は、以下のようになります。

入試区分 学科・専攻	総合型 選 抜	学校推薦型選抜		一 般 選 抜	大学入学共通テスト 利 用 選 抜		特別選抜 社会人	合 計	
		指定校 推 薦	一 般 推 薦		前 期 日 程	後 期 日 程			
医学検査学科	5名	15名	30名	40名	5名	5名		100名	
看護学科	5名	15名	30名	40名	5名	5名		100名	
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	3名	5名	12名	15名	3名	2名	若干名	40名	120名
リハビリテーション学科 生活機能療法学専攻	3名	5名	12名	15名	3名	2名	若干名	40名	
リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻	3名	5名	12名	15名	3名	2名	若干名	40名	
合 計	19名	45名	96名	125名	19名	16名	若干名	320名	

※ 変更箇所を赤色で示しています。なお、各学科・専攻の募集人員の合計に変更はありません。

○新たなルールに基づき、各入試区分の実施時期を、以下のとおりとします。

入試区分		出願期間		試験日	合格発表
総合型選抜		エントリー	2020年 9月上旬～中旬	2020年 10月中旬	2020年 11月上旬
		出願	2020年 10月上旬		
学校推薦型選抜	指定校推薦	2020年 11月上旬		2020年 11月中旬	2020年 12月上旬
	一般推薦	2020年 11月上旬		2020年 11月中旬	2020年 12月上旬
一般選抜		2021年 1月上旬～下旬		2021年 2月上旬	2021年 2月中
大学入学 共通テスト 利用選抜	前期程	2021年 1月上旬～下旬		個別試験なし	2021年 2月中
	後期程	2021年 2月中旬～下旬			
特別選抜	社会人	2020年 10月中旬～下旬		2020年 11月上旬	2020年 11月下旬

○入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）に基づき、「学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を多面的・総合的に評価します。具体的には、各入試区分の特徴に応じて、以下のような評価方法を用います。

(1) 総合型選抜 **専願**（合格の場合は必ず本学へ入学すること）

保健医療職へ就く意志が固く、本学への志願が強い人を対象とした入試

① エントリー

【提出書類】 志願者調査書（活動報告を含む）、志望理由書等

② 書類選考

③ 出願（書類選考の合格者のみ）

【提出書類】 調査書

④ 選抜試験

【選抜方法】 小論文、プレゼンテーション（質疑応答を含む）、面接等

- (2) 学校推薦型選抜（指定校推薦） **専願**（合格の場合は必ず本学へ入学すること）  
 本学が指定する高等学校から推薦された人を対象とした入試  
 調査書の学習成績の状況が 3.8 以上であること。

【出願書類】 推薦書、志望理由書、調査書

【選抜方法】

試験科目等	配点
【小論文（文章読解を含む）】	100点
【個人面接】	段階評価

※ 現行から評価方法の変更はありません。

- (3) 学校推薦型選抜（一般推薦） **専願**（合格の場合は必ず本学へ入学すること）  
 高等学校等の長からの推薦があれば、既卒 1 年目まで出願できる入試  
 調査書の学習成績の状況による出願条件は設定しない。

【出願書類】 推薦書（\*1）、調査書

\*1 ボランティア活動、クラブ活動、本学の指定する外部検定試験などの高校生活  
 における活動実績等を点数化して評価します。

【選抜方法】

試験科目等	配点
【推薦書（活動実績等）】	20点
【総合問題】	150点
【グループ面接】	段階評価

- (4) 一般選抜

各学科・専攻が指定する 3 教科（\*2）の合計得点及び出願書類による主体性等の評価  
 の総合得点で合否判定を行う入試

【出願書類】 調査書、本人記載資料

【選抜方法】

試験科目等	配点
【科目試験】	100点×3
【出願書類】	20点

\*2 各学科・専攻が指定する教科・科目等については、現行から大幅な変更は行わな  
 い予定としていますが、詳細は、別途、本年度中に公表する予定です。

- (5) 大学入学共通テスト利用選抜（前期日程） \*3

- (6) 大学入学共通テスト利用選抜（後期日程） \*3

\*3 大学入学共通テスト利用選抜については、国語・数学の記述式問題及び英語の資  
 格・検定試験の活用を含めて、別途、本年度中に公表する予定です。

(7) 特別選抜（社会人）

社会人経験を2年以上有する方を対象とした入試  
実施学科はリハビリテーション学科のみ。

【出願書類】 調査書、志望理由書、履歴書

【選抜方法】

試験科目等	配点
【小論文（文章読解を含む）】	100点
【個人面接】	段階評価

※ 現行から評価方法の変更はありません。

○熊本保健科学大学 一般選抜における学力試験 出題の方針

本学は、「保健医療分野の教育と研究を通して社会に貢献できる医療技術者を養成する」ことをミッションとしており、入学者受入の方針（アドミッションポリシー）の中で、「求める学生像」の一つとして「高等学校の主要科目について教科書レベルの知識と学習習慣をしっかりと身に付けていること」を明示しています。また、卒業認定方針（ディプロマポリシー）の中では、「母語および国際的に通用する言語で自らの考えを表現し、伝えることができる」ことを挙げています。

このことを踏まえ、本学の一般選抜では、『英語』を必須科目としたうえで、3教科の学力試験を課し、いずれも高等学校の教科書レベルの知識を問うとともに、客観問題の中でも「思考力・判断力・表現力」が評価できるような工夫を凝らして出題します。また、すべての出題科目で記述式の問題を一部導入し、次に示すような能力を評価することとしています。

記述式問題の出題形式（例）	知識・技能	思考力・判断力	表現力
漢字の読み書き	◎		
正確な語彙力（英語を含む）	◎		
専門用語の理解	◎	○	
計算問題	○	◎	
実験操作・結果に対する考察	○	◎	○
小論文	○	◎	◎
英作文	○		◎

注：表中の◎や○は主たる評価項目の目安であり、その項目のみを評価するものではありません。

平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告<文部科学省ホームページ>

[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afiel\\_dfile/2018/11/06/1397731\\_03.pdf](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afiel_dfile/2018/11/06/1397731_03.pdf)